

日本脊椎脊髄病学会
平成 24 年第3回モニタリングワーキンググループ議事録

日 時:平成 24 年 5 月 17 日午前 7 時 00 分～8 時 00 分

会 場:国立京都国際会館 2F ROOM I

出席者:松山幸弘委員長、四宮謙一、里見和彦、谷俊一各アドバイザー、安藤宗治、伊藤全哉、小林 祥、川端茂徳、寒竹 司、齋藤貴徳、高橋雅人、藤原 靖、山田 圭、木田和伸各委員

議事録:

1. 平成 24 年度のハンズオンについて

- ・実施日程は 7/1～7/31 申込受付、9 月～12 月まで実施予定。
- ・募集人員は 50 名。技師の帯同を 1 名許可することとし、複数名の帯同希望があった場合は個別に対応する。
- ・申込先を事務局とし、WG にて受講施設を決定する。
- ・本年度は研修証明書の発行とマニュアル書の配布を予定する。

2. アラームポイント策定について

- ・平成 23 年度のモニタリング前向き研究結果の概要を検討した。
- ・疾患別の検討、手術高位別の検討、術前麻痺度の検討を今後行う予定。

3. メンバー異動

- ・四宮謙一、里見和彦アドバイザーの退任と、谷俊一アドバイザーの継続、齋藤貴徳委員のアドバイザー推挙を理事会に上申することになった。

4. 今後の活動について

- ・今期より教育研修委員会傘下で活動を行うこととなった。
- ・平成 25 年 2 月 1 日に次回のワーキンググループを開催予定とした。